

区分	具体的内容	事業所の取組
入職促進に向けた取組	③他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築 ④職業体験の受入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力度向上の取組の実施	③未経験可の求人で採用の実績があり、積極的に採用する予定がある ④地域行事への参加及び地域行事の主催等の取組を実施している
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	⑤働きながら介護福祉士取得を目指すものに対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対するユニットリーダー研修、ファーストステップ研修、喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等 ⑧上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ・働き方等に関する定期的な面談の機会の確保	⑤受験や受講の際の勤務シフトの調整を行う支援制度を導入している ⑧定期的に開催しているユニット会議で管理者による働き方に関する面談の機会を確保している
両立支援・多様な働き方の推進	⑩職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備 ⑪有給休暇を取得しやすい雰囲気・意識作りのため、具体的な取得目標を定めた上で、取得状況を定期的に確認し、身近な上司等からの積極的な声かけを行っている。	⑩非正規職員から正職員への転換制度の案内の掲示、声かけを行っている ⑪取得目標を定め、管理者による声かけを行っている
腰痛を含む心身の健康管理	⑭短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施 ⑮介護職員の身体の負担軽減のための介護技術の習得支援、職員に対する腰痛対策の研修、管理者に対する雇用管理改善の研修等の実施	⑭職員用休憩室を設置している ⑮腰痛予防対策の研修、管理者に対する雇用管理改善研修を定期的に行っている
生産性向上（業務改善及び働く環境改善）のための取組	⑰厚生労働省が示している「生産性向上ガイドライン」に基づき、業務改善活動の体制構築（委員会やプロジェクトチームの立ち上げ又は外部の研修会の活用等）を行っている ⑱現場の課題の見える化（課題の抽出、課題の構造化、業務時間調査の実施等）を実施している ⑲介護ソフト、情報端末の導入	⑰生産性向上のための委員会を設置し、業務改善活動を行っている ⑱委員会で現場課題の見える化を実施している ⑲対象の介護ソフト、情報端末を導入している
やりがい・働きがいの醸成	⑳ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善 ㉑利用者本位のケア方針など介護保険や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供	⑳ユニットごとに定期的なミーティング等を行い情報の共有をもとにケア内容の改善を図っている ㉑利用者本位のケア方針、介護保険や法人の理念等を学ぶための研修会を定期的に行っている